

1 「夜のクラゲは泳げない ミニボイスドラマ

2 #5 めいのお腹は満たされない

脚本 横山いつき

登場人物

光月まひる

山ノ内花音

渡瀬キウイ

高梨・キム・アヌーク・めい

9 ○山ノ内家・花音の部屋

11 SE・テレビの笑い声

13 まひる 「伸びをして）うーん……

14 なんか、ようやく冬休みって感じしてきたね」

16 キウイ 「ま、動画の再生数も調子いいし、もう大丈夫だろ」

18 めい 「1万を超えてからもどんどん増えてますしね」

20 花音 「このまま10万とかいっちゃったらどうする？一氣に有名人？」

22 キウイ 「ま、この勢いなら10万くらいは行くかもな」

24 花音 「いったらいいなあ……でも、これからだよね。まだJELLEの

25 伝説は始まったばかり！」

27 まひる 「なんか実感わかないけど、もう結構経ったよね。

28 ハロウインの時からだと……二ヶ月くらい？」

30 花音 「だね。あの日私とヨルは運命的に出会ったのでした」

32 めい 「なんだかジェラシーです」

34 キウイ 「いや、加入時期たいして変わらないだろ」

36 花音 「みーんな大事なJELLEの仲間だよ」

37
38 まひる 「だね」
39
40 SE…お腹が鳴る
41
42 まひる 「……ん？」
43
44 キウイ 「まひる……」
45
46 まひる 「私じゃないから！」
47
48 花音 「私でもない」
49
50 めい 「……私でした」
51
52 花音 「なんか珍しいね」
53
54 まひる 「こういう時はだいたい花音ちゃんだもんね」
55
56 花音 「えー、そんなことないよ」
57
58 キウイ 「ま、ずっと制作に集中してたしな。
59 ようやく気が抜けたってことだろ」
60
61 SE…お菓子の蓋を開ける
62
63 まひる 「一人だけ糖分補給しようとしてる！」
64
65 キウイ 「いいだろ別に。疲れた時には糖分が必要なんだよ。ほれ」
66 (と、お菓子を差し出す)
67
68 めい 「ありがとうございます。これは……なんですか？
69 ニンニンつけボー？」
70
71 まひる 「めいちゃんはあんまり馴染みないよね」
72

- 73 キウイ 「まず蓋開けるだろ、そしたらその棒を、
74 仕分けられた横のチョコにつけて食べる」
75
76 めい 「なるほど……」
77
78 まひる 「キウイちゃん、それ昔から好きだよね」
79
80 花音 「あ、私も結構好きだったなー」
81
82 めい 「のたんも！ では、私もいただきます……（もぐもぐ）
83 なんとというか、最初からチョコがついているお菓子とは全然
84 違いますね」
85
86 キウイ 「結構うまいだろ？」
87
88 めい 「はい、美味しいです！」
89
90 花音 「私ももらっていい？」
91
92 キウイ 「おう」
93
94 花音 「(カリカリと食べて)うん、懐かしい味！
95 ほら、ヨルも食べて見なよ」
96
97 まひる 「はむ……おお、久し振りに食べたけど美味しいね」
98
99 キウイ 「だろ。昔も今も関係なく、うまいもんはいつだってうまいんだよ」
100
101 花音 「でもさ、これでお腹いっぱいになる？」
102
103 まひる 「まあ、もうちよっとしたら初詣行かなきゃだし、
104 神社でなんか食べようよ」
105
106 花音 「いいね！ 新年っぽい」
107
108 キウイ 「決まりだな。ま、私は元から食べる気満々だったけど」

109	
110	めい 「ののたんと一緒に初詣……一緒に買い食い!
111	なんて素敵な新年なんでしょう!」
112	
113	四人 「あはははは」
114	

(終わり)